

令和3年度版 「中学道徳 とびだそう未来へ」  
1年 年間指導計画・評価の視点(案)

○本表は、4・6・11・1・2月に、それぞれ1時間のゆとりの時間を想定して作成しています。  
○ゆとりの時間では、学校の実情に応じて補充教材を活用したり、それに替えて郷土資料等を活用したりすることを想定しています。

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
4 月 ③	1 あなたが うまれた ひ 「全ての生命への祝福」 【D 生命の尊さ】	1	生命誕生の喜びを謳った詩をもとに、生命のかけがえのなさやありがたさについて考え、自他を尊重しようとする心情を育てる。	1 「あなたが生まれた日」について考える。 ○あなたが生まれた日に、この世界では何が起こっていたのだろうか。 2 「あなたが うまれた ひ」を読み、命が生まれるとは世界にとってどんなことか、話し合う。 ●「あなたが うまれた ひ」に、「みんな」は何をしてくれたのだろうか。 ●こんなふうに生まれた命について、あなたは思うだろうか。 3 尊い自他の生命とどう向き合っていきたいか、考える。 ●今日生まれた命に、あなたはどんな言葉をかけたいだろうか。	【多面的・多角的に考える】 新しく生まれた生命は人々や自然や地球からどのように歓迎されたり祝福されたりしているか他の人と意見を交流し、生命の尊さについて考えを深めている。 【自分のこととして考える】 自他の生命の尊さ、かけがえのなさに気づき、尊重しようという意欲を高めている。	学級開き	目標 10
	2 おはよう 「心と形」 【B 礼儀】	1	挨拶の意味を考えることを通して、礼儀の意義を理解し、相手を尊重する気持ちをもって、時と場に応じた適切な言動をとろうとする実践意欲と態度を育てる。	1 「礼儀」について、イメージを出し合う。 ○「礼儀」とは、どのようなものだろうか。 2 「おはよう」を読み、挨拶について考える。 ●「私」は、「先生だということを知りませんでした。」という少年の言葉を思い浮かべた時、どんなことを考えたのだろうか。 ●「形だけの挨拶をする」と、「黙っていても相手を思っている」と、どちらがよいと思うだろうか。理由も含めて話し合おう。 3 挨拶について考えたことをもとに、今後どのようにしていきたいか、考えをまとめる。 ●挨拶をするときに、あなたはどんなことを大切にしたいと思うだろうか。	【多面的・多角的に考える】 挨拶を単なる言葉と捉えず、形にこめられた価値や、相手を思う心を、日常の様々なことから考えている。 【自分のこととして考える】 挨拶について自分なりに考え、礼儀の大切さに気づき、これからとるべき態度について、自分自身との関わりの中で考えを深めている。	挨拶運動 校外学習	
5 月 ③	3 古びた目覚まし時計 「時間の価値」 【A 節度、節制】	1	時間の大切さに対する「僕」の気づきを共感的に捉えることを通して、自律的な生活を送ることのよさやそのために必要なことは何かを考え、望ましい生活習慣を身につけようとする実践意欲と態度を育てる。	1 これまでの自分の生活について振り返る。 ○毎日の生活のリズムについて、大切にしていることはあるだろうか。 2 「古びた目覚まし時計」を読み、望ましい生活習慣について考えたり、話し合ったりする。 ●父が「僕」に「時間は元に戻すことはできないんだ。」と言ったのは、なぜだろう。 ●一日の生活を点検してみよう。見直したい点はあるだろうか。 ●「心のベル」とは、なんだろう。あなたは「心のベル」をもっているだろうか。 3 これからの自分の生活をどのようにしていきたいか、考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 「心のベル」をもつことの大切さについて、他の人の考えと照らし合わせながら、考えを深めている。 【自分のこととして考える】 父から「僕」が聞いた話や「僕」が感じ取ったことを共感的に捉え、自らの生活習慣と重ねながら、望ましい生活について深く考えている。	保健体育 技術・家庭(家庭分野)	
	4 不自然な独り言 「思いやりの心」 【B 思いやり、感謝】	1	目の不自由な人と出会った時の「僕」の行動について考えることを通して、温かい人間愛の精神を深め、他の人々に対し思いやりの心をもとうとする心情を育てる。	1 「思いやり」について考える。 ○「思いやり」とは、どのようなものだろうか。 2 「不自然な独り言」を読み、「僕」の行動について考える。 ●「僕」はなぜ「不自然な独り言を言って、これまた不自然にゆっくりと横断歩道を渡った」のだろうか。 ●あなたが「僕」の立場だったら、どうするだろうか。 ●「思いやり」の気持ちを伝えるとき、どんなことを大切にしたいと思うだろうか。 3 「思いやりの心」をもつことの大切さについて、自分の考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 思いやりの気持ちをもち伝えようとすることの大切さについて、「僕」の心情や、自身の考え、他の人の考えを照らし合わせながら考えを深めている。 【自分のこととして考える】 障がいのある人の立場に思いをはせ、「思いやり」の心をもち伝えようとすることの大切さについて、自分なりに考えを深めている。	ボランティア 活動 福祉体験	目標 3, 10, 11

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
5 月 ③	5 自分で決める  「自由と責任」  【A 自主, 自律, 自由と責任】	1	部活動をやめようか迷う陽香里へのアドバイスについて、話し合いを通して考え、一つの判断には責任が伴うことに気づき、自分の行動に責任をもととする判断力を育てる。	1 「自由」について抱いているイメージを出し合う。 ○「自由」という言葉から、どんな人や物事を連想するだろうか。 2 「自分で決める」を読み、自由に選択することに伴う責任について話し合う。 ●陽香里は、吹奏楽部をやめようと瑠花に誘われて、なぜ迷っているのだろうか。 ●あなたなら、このあと陽香里にどのようなアドバイスをするだろうか。 3 今後自分がどのように判断していくべきか、考えをまとめる。 ●「自分で決める」ときに大切なのは、どんなことだろう。	【多面的・多角的に考える】 自らを律し自らの行為の結果に責任をもつために必要なことについて、他の人の意見を理解しながら考えている。 【自分のこととして考える】 自分の意志に基づく判断によって生じた義務を、忠実に果たすために必要なことについて、自らの経験や今後の生活と重ねて考えている。	保健体育 職場体験学習	
	6 「どうせ無理」をなくしたい  「夢や目標を諦めない」  【A 希望と勇気, 克己と強い意志】	1	「どうせ無理」と言われた夢を実現させた植松さんの生き方を学ぶを通して、より高い目標をもってその達成を目指し、希望と勇気をもって着実にやり遂げようとする心情を育てる。	1 やる前から諦めてしまった経験を想起する。 ○やる前から「どうせ無理」だと諦めてしまったことはあるだろうか。 2 『「どうせ無理」をなくしたい』を読み、目標を実現するために大切なことについて、考えたり話し合ったりする。 ●植松さんは、どうして「無理」と言われていたことを実現できたのだろうか。 ●あなたの夢や目標はなんだろうか。 ●夢や目標を達成するために大切なのは、どんなことだろう。 3 夢や目標に向かってどのように生活していこうと思うか、考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 より高い目標をもってその達成を目指すことの大切さについて、植松さんの生き方や心情を理解しながら他の人と意見を交流し、考えを深めている。 【自分のこととして考える】 夢や目標を達成するためには、諦めない心が大切であることを植松さんの生き方から学び、希望と勇気をもってやり遂げようとする意欲を高めている。	部活動 学校行事	
6 月 ④	7 ルールとマナー  「法やきまりの意義」  【C 遵法精神, 公徳心】	1	SNS でのやり取りについて多面的・多角的に捉えることを通して、インターネット上のコミュニティーにおいても「法やきまり」により秩序が保たれていることを理解し、自他の権利を大切にしながら、社会の秩序と規律を高めていこうとする判断力を育てる。	1 ルールとマナーの違いを考える。 ○なにげない日常のやりとりの中にもルールやマナーが必要なものは、どうしてだろう。 2 教材のインターネット上の投稿を読み、何が問題なのかを考える。 ●三人の投稿の何が問題だったのか、気がついたことを出し合おう。 ●ルールとマナーの違いについて、もう一度考えてみよう。 ●ルールとマナーは、私たちの生活になぜ必要なだろう。私たちはどのようなことを意識して生活したらよいのだろう。 3 感じたこと、考えたことをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 三人の投稿の問題点を「ルール」「マナー」の視点や登場人物それぞれの立場から考えることで、ルールとマナーの多面性や必要性についての考えを深めている。 【自分のこととして考える】 三人の投稿の問題点を探り出し、自らの経験と重ねながら、自他の権利を大切にしつつ社会の秩序と規律を高めていくことについて考えを深めている。	技術・家庭(技術分野) 情報モラル学習 安全教室	
	8 「いじり」? 「いじめ」?  「相手の立場に立って考える」  【B 相互理解, 寛容】	1	いじりといじめは違うのか話し合うを通して、考え方や感じ方は人それぞれ異なることに気づき、相手の立場に立って考え行動しようとする実践意欲と態度を育てる。	1 「いじり」について考える。 ○「いじり」と「いじめ」の違いについて、考えてみよう。 2 『「ごめんね」って言えたのに』を読み、「いじり」と「いじめ」について話し合う。 ●アスカはどうして「傷ついた」と言えなかったのだろうか。 ●「私」がしたことは「いじり」と「いじめ」のどちらだろう。 3 気持ちを伝え合うときに大切なことを考える。 ●お互いの考えや気持ちを伝え合うとき、どのような心がまえが必要だろうか。	【多面的・多角的に考える】 いじりがいじめとどう違うのか様々な立場に立って考えることで、考え方や感じ方は人によって違うということに気づき、相手の立場に立った言動をとろうとする意欲を高めている。 【自分のこととして考える】 考えや気持ちを伝え合うときに自分はどうしようと思うか、話し合いを通して考えを深めている。	学級活動	目標 16

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
7月 ②	9 ごめんね、おばあちゃん 「家族の一員として」 【C 家族愛、家庭生活の充実】	1	おばあちゃんに対する「僕」の思いの変化を捉えることを通して、家族の一員としての自覚をもち、父母、祖父母に対する敬愛の念を深めようとする心情を育てる。	<b>1 家族に対する考えを出し合う。</b> ○自分を支えてくれる家族に、感謝の気持ちを伝えているだろうか。 <b>2 「ごめんね、おばあちゃん」を読み、おばあちゃんに対する「僕」の気持ちの変化を考えたり、話し合ったりする。</b> ●「僕」は、夕飯の時に涙を流したおばあちゃんを見て、どう思っただろう。 ●「もう、おまえたちには、何もしてやれなくなった……。」とつぶやき、涙を流したおばあちゃんを、「僕」はどんな思いで見っていたのだろう。 ●家族の一員として、自分にできることにはどんなことがあるだろう。 <b>3 家族に対して敬愛の念をもって生活するとはどのようなことか、考えをまとめる。</b>	<b>【多面的・多角的に考える】</b> 家族の一員としての自覚をもち、家族の中での自分の役割について他の人と意見を交流しながら考えを深めている。 <b>【自分のこととして考える】</b> 「僕」の心の変化を共感的に捉え、家族の一員として大切にすべきことについて自らの経験と重ねて考え、父母や祖父母に対する敬愛の念を深めている。	社会（公民的分野） 技術・家庭（家庭分野）	目標 10
	10 まだ進化できる～イチロー選手の生き方～ 「個性を伸ばす」 【A 向上心、個性の伸長】	1	イチロー選手が進化し続けられる理由について話し合うことを通して、個性とは何かを考え、個性を伸ばし向上していこうとする実践意欲と態度を育てる。	<b>1 自分が伸ばしたい「個性」について話し合う。</b> ○自分が伸ばしたいと思う「個性」は、どんなところだろう。 <b>2 「まだ進化できる」を読み、イチロー選手の生き方について話し合う。</b> ●イチロー選手が大記録を達成することができたのは、才能があったからだろうか。 ●イチロー選手の言葉で、いちばん心に響くのはどれだろう。 <b>3 自分のよさを伸ばすために大切なことについて考えをまとめる。</b> ●自分のよさを伸ばし夢に近づくために大切なのは、どんなことだろう。	<b>【多面的・多角的に考える】</b> 地道な努力を積み重ねてきたイチロー選手の生き方から、進化し続けるために大切なことを多面的・多角的に捉え、個性を伸ばすことに対する考えを深めている。 <b>【自分のこととして考える】</b> イチロー選手の生き方に共感し、自分の個性を伸ばすために、地道な努力を積み重ねていこうとする意欲を高めている。	学級活動 キャリア教育	
9月 ③	11 最強の敵 最大の友 「高め合う友情」 【B 友情、信頼】	1	ライバルをたたえる思いを引き出す役割演技を通して、高い目標に向かって切磋琢磨し合うことの大切さに気づき、互いを信頼しながら高め合おうとする心情を育てる。	<b>1 「友情」について抱いているイメージを出し合う。</b> ○これまでどんなときに、「友情」を感じただろうか。 <b>2 「最強の敵 最大の友」を読み、役割演技を通じて、お互いを認め高め合う友情について考える。</b> ●萩野選手と瀬戸選手は、お互いにどんな思いをもって、水泳の練習に励んでいたのだろう。 ●萩野選手、瀬戸選手、インタビュアーの役になって、試合後のインタビューを再現しよう。 <b>3 今後、自分がどのように友情を築いていくべきか、考えをまとめる。</b> ●お互いを高め合う友情を築くために必要なのは、どんなことだろう。	<b>【多面的・多角的に考える】</b> 高い目標に向かって切磋琢磨し合うことの大切さについて、二人の選手の心情や考え方を理解・想像しながら考えている。 <b>【自分のこととして考える】</b> 自分を取り囲む友達との友情をよりいっそう大切にするために必要なことについて考え、自らの行動や考えを見直している。	保健体育 部活動	
	12 選ぶということ 「社会の一員として」 【C 社会参画、公共の精神】	1	「自分たちの代表を選ぶ」ことの意味について考えることを通して、社会参画の意識を高め、学校や社会をよりよくするために主体的に関わっていこうとする実践意欲と態度を育てる。	<b>1 選挙について知っていることを出し合う。</b> ○学校や社会の一員として、どんなことができるだろう。 <b>2 「選ぶということ」を読み、自分たちの代表を選ぶということについて話し合う。</b> ●あなただったら、修一、秀人、智美のうち誰に投票するだろうか。理由も含めて話し合おう。 ●「生徒会」とは、どのようなものであるべきだろう。 ●自分たちの「代表を選ぶ」とは、どういうことだろう。 <b>3 集団の一員として自分がどのように関わっていきたいか、考えをまとめる。</b>	<b>【多面的・多角的に考える】</b> 「代表を選ぶ基準」について他の人の意見を聞きながら多角的に考え、自分自身の基準について考えを広げている。 <b>【自分のこととして考える】</b> 自分の選択や投票行動が導く結果について考え、積極的に社会に関わろうとする意欲を高めている。	社会（公民的分野） 生徒会活動	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
9 月 ③	13 裏庭でのできごと  「誠実な生き方」  【A 自主, 自律, 自由と責任】	1	自分の失敗を正直に報告できなかった健二の葛藤について考えることを通して、誠実に行動することで得られることに気づき、責任ある行動をとろうとする実践意欲と態度を育てる。	1 失敗したときの行動について、経験を話し合う。 ○人の意見に流されてしまったことはあるだろうか。 2 「裏庭でのできごと」を読み、誠実に行動することの意義について話し合う。 ●サッカー部の練習が終わったあとも、健二の気が重かったのは、なぜだろう。 ●健二は職員室に向かう時、首を横に振りながら、どんなことを考えていたのだろうか。 ●自分のまちがいを謝ることで、どんなことが得られるだろう。 3 自分で判断し行動するときに大事だと思うことは何か、考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 誠実に行動し自らの行為の結果に責任をもつことの大切さについて、3人の登場人物の心情を理解しながら考えを深めている。 【自分のこととして考える】 誠実に生きるために大事にすべきことについて、健二の葛藤を共感的に捉え、自らの経験と重ねて考えを深めている。	学級活動 キャリア教育	
	14 一日前に戻れるとしたら  「安全への配慮」  【A 節度, 節制】	1	教材と体験をもとに、危険を回避するために必要なことについて考え、安全への配慮としてすべきことについて理解を深め、望ましい生活習慣を身につけようとする判断力を育てる。	1 「危険」について抱いているイメージを話し合う。 ○学校の中や外で「危険なめに遭った」と思ったことに、どんなことがあるだろうか。 2 「一日前に戻れるとしたら」を読み、危険を回避するために必要な姿勢や習慣について話し合う。 ●災害による被害を少なくするために、日頃から大切にすべきことは、どんなことだろうか。 ●学校の中や外で「危険なめに遭った」と思ったことについて、その少し前に戻れるとしたら何をするか、考えよう。 3 今後、自分がどのように安全と向き合っていくべきか、考えをまとめる。 ●安全に配慮して生活することで、どのようなことが得られるだろう。	【多面的・多角的に考える】 安全に配慮して生活するために必要なことについて、他の人の意見を理解しながら考えている。 【自分のこととして考える】 身近な危険を振り返りながら、安全に配慮するというプロセスの中にある価値について、自らの経験や今後と重ねて考えている。	理科 保健体育 安全教室 避難訓練	目標 13
10 月 ④	15 富士山を守っていくために  「豊かな自然を守る」  【D 自然愛護】	1	富士山が世界文化遺産に登録された経緯を知り、人間と自然との関わりについて考え、自然を守るために自分にできることを探していこうとする実践意欲と態度を育てる。	1 自分の好きな自然や、自然保護についてのイメージを話し合う。 ○自然を大切にすることは、どういうことだろう。 2 「富士山を守っていくために」を読み、自然を守ることにについて話し合う。 ●自然の雄大さに感動した経験を話し合う。 ●富士山が「世界文化遺産」であることについてどう思うか、話し合う。 3 自然を守るために自分たちにできることを考える。 ●あなたには守りたい身近な自然があるだろうか。そのためにできるのはどんなことだろう。	【多面的・多角的に考える】 富士山が世界文化遺産に登録された意義について多面的・多角的に考え、人間が自然と関わりながらそれを守ることの価値について考えを深めている。 【自分のこととして考える】 富士山の自然が人々の努力によって守られていることへの気づきから、身近な自然に対して自分にできることは何か、能動的な姿勢で考えている。	社会（歴史的 分野） 理科 環境学習 校外学習	目標 11, 15
	16 けやき中を誇りに  「学校に誇りをもつ」  【C よりよい学校生活, 集団生活の充実】	1	伝統の合唱コンクールに臨む姿勢を考えさせることを通して、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合ってよりよい校風をつくるとともに集団生活の充実に努めようとする心情を育てる。	1 学校行事を通して先輩から学びたいと思うことを話し合う。 ○学校行事をとおして先輩から学びたいと思うことに、どんなことがあるだろう。 2 「けやき中を誇りに」を読み、自分たちの学校に誇りをもつとはどういうことか、話し合う。 ●実行委員として一生懸命やっているのにクラスがまとまらなかった時、「私」はどんな気持ちだっただろう。 ●村上先輩の言葉を聞いて、「私」は何に気づいたのだろうか。 ●自分たちの学校に誇りをもつとは、どういうことだろうか。 3 学校生活を充実したものにするために自分たちにできることについて、考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 学校生活を充実したものにするために必要なことについて、登場人物の心情を理解しながら様々な立場に立ち、考えを深めている。 【自分のこととして考える】 先輩たちの伝統を引き継ぎ、学級や学校の一員としての自覚をもって協力し合うことの大切さについて、「私」の葛藤を共感的に捉え、自らの経験と重ねて考えを深めている。	学校行事	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
10 月 ④	17 あなたならどう しますか  「いじめをなくすために」  【C 公正, 公平, 社会正義】	1	中学校で起こりそうな二つの問題場面から、いじめをなくすために大切なことについて考えることを通して、正義を重んじ、誰に対しても公正に接しようとする実践意欲と態度を育てる。	1 「正義」について抱いているイメージを話し合う。 ○「正義」という言葉から、どんな人や物事を連想するだろうか。 2 「あなたならどうしますか」を読み、正人や葉月がすると思うことについて考える。 ●あなたが正人や葉月の立場だったら、どうするだろう。それは、なぜだろう。 ●正しいと思ったことを、行動に移せないことがあるだろうか。それは、なぜだろう。 ●いじめをなくすために大切なことは、どんなことだろう。 3 今後、いじめや差別に対して、自分はどのように行動していきたいか考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 いじめをなくすための行動や、その際に大切にすべきことを、正人や葉月の立場を自分に置き換えたり、被害者の気持ちを想像したりしながら、考えを深めている。 【自分のこととして考える】 差別や偏見のないよりよい社会の実現のために、自分なりにできることを考え出し、大切にすべき心情や態度について、考えを深めている。	学級活動	目標 16
11 月 ④	18 ショートパンツ初 体験 in アメリカ  「個性を表現すること、受け入れること」  【B 相互理解, 寛容】	1	今までの自己を脱却し強く生きようとする「私」の姿を通して、いろいろなものの見方や考え方があることに気づき、それぞれの個性や立場を尊重し、寛容の心をもって謙虚に他に学ぼうとする心情を育てる。	1 自分らしさを表現することについて考える。 ○周りの目が気になって自分らしさを出すのが怖いとき、あなたならどうするだろうか。 2 「ショートパンツ初体験 in アメリカ」を読み、個性を表現すること、受け入れることについて考える。 ●「私」は、なぜ「心の壁」を作ってしまったのだろう。 ●「個性を表現する」、「個性を受け入れる」とは、どういうことなのだろう。 3 個性を尊重するとはどのようなことなのか考える。 ●「心の壁」を作らないようにするために、私たちにできることはなんだろう。 4 感じたこと、考えたことをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 「個性を表現する側」、「個性を受け入れる側」など様々な視点から、心の壁を作らないようにするためにできることについて考えている。 【自分のこととして考える】 個性や立場を尊重すること、いろいろなものの見方や考え方があることについて、「私」の経験と自らの経験を重ねながら考えを深めている。	保健体育 障がい理解の 学習	目標 10
	19 もったいない  「感謝の心をもつ」  【B 思いやり, 感謝】	1	「もったいない」ことについて考えることを通して、身近なものや今ある生活、周囲からの支えの「ありがたさ」に気づき、感謝の気持ちをもって毎日を大切に生きようとする実践意欲と態度を育てる。	1 「もったいない」と思うことを出し合う。 ○毎日の生活の中で「もったいない」と思うのは、どんなことだろう。 2 「もったいない」と思うことから、日頃自分が受けている恩恵に気づかせる。 ●「もったいない」という言葉には、どのような心が含まれているのだろう。 ●あなたが「もったいない」と思うことには、どんなことがあるだろう。もう一度考えてみよう。 3 感謝の心を自分のこれからの生き方にどうつなげていきたいか、考えをまとめる。 ●「もったいない」について考えたことや、これからの生活にいかしていきたいことをまとめよう。	【多面的・多角的に考える】 「もったいない」にこめられた様々な心を理解し、物的損失だけでなく、物にこめられた人の思いや時間などに対する感謝や敬愛の念について考えている。 【自分のこととして考える】 「もったいない」ことを考えることを通してそれらがあることの「ありがたさ」に気づき、感謝の心をもって生きようとする意欲を高めている。	社会（公民的 分野） 技術・家庭（家 庭分野） 環境教育 学級活動	目標 12
	20 いのちを考える  「命の重さ」  【D 生命の尊さ】	1	他の生命との関係性の側面から、生命の重さ、大切さについて考え、生きとし生けるものに対する感謝と尊敬の念をもとうとする心情を育てる。	1 生き物と自分との関わりを考える。 ○人、動物、植物……、全ての生き物に共通していることは、なんだろう。 2 「なぜ殺してはいけないのか」を読み、「いのち」の尊さを有限性、連続性から考える。 ●「なぜ殺してはいけないのか」、自分たちなりに考えよう。 ●「いのち」のどんなところが「同じ」なのだろう。 ●「いのちなしには生きられない」、この言葉を、あなたはどうか受け止めただろう。 3 「いのち」について考えたことをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 自他の生命の尊さやかけがえのなさについて、多面的・多角的に考えている。 【自分のこととして考える】 他の生命も自分の生命と同じように限りある尊いものであることに気づき、支え合い生かされていることに感謝の思いを深めている。	理科 環境教育	目標 12

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配 当 時 数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
12 月 ③	21 私に宇宙のプレゼン ト  「生きることの喜び」  【D よりよく生きる喜び】	1	病と闘う「私」の姿について考えることを通して、弱さを乗り越え、強く生きようとする気持ちの大切さを理解し、人間として生きることの喜びを見いだそうとする心情を育てる。	1 生きていてよかったと思うことを考える。 ○生きていてよかったことを実感し、うれしく思うのは、どんなときだろう。 2 生きていく中で、よりよい自分の生き方が想像できないときの心情を考える。 ●「私」は、どうして透析をすることに反抗したのだろう。 ●自分の将来を考えて不安になったとき、どうすればよいだろう。 3 自分の弱さを克服し、強く生きていくために必要なことを考える。 ●人間として強く生きていくために必要なことは、どのようなことだろう。 4 感じたこと、考えたことをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 「私」の「強く生きたい」「生きることがつらい」という葛藤を捉えながら、「私」、家族、臓器提供者などの多様な視点から、強く生きるために必要なことや生きる喜びについて考えを深めている。 【自分のこととして考える】 弱さを乗り越えること、強く生きようとする、人間として生きることの喜びを見いだそうとする心について、病と闘う「私」の姿と自らの経験を重ねながら考えを深めている。	理科 立志式	
	22 歴史を変えた決断  「世界の人々のために」  【C 国際理解、国際貢献】	1	緒方貞子さんの決断や言葉について話し合うことを通して、国際的視野に立って世界の平和と人類の発展に貢献することについて考え、その実現に努めようとする実践意欲と態度を育てる。	1 デジタル資料集の動画を視聴し、緒方さんの活動の概要を知る。 ○遠い国で困っている人々のために、どんなことができるだろう。 2 緒方さんの心の葛藤と大きな決断について考える。 ●緒方さんの心の中で、どのような葛藤があったのだろう。 3 緒方さんの生き方や言葉から、緒方さんが私たちに伝えたいこと、私たちにできることを考える。 ●「100年後の皆さんへ」で緒方さんが私たちに伝えたいことは、どんなことだろう。 ●私たちが世界の人々のためにできることは何か、緒方さんの生き方とおして考えてみよう。 4 感じたこと、考えたことをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 国際的視野に立って難民の現状や世界の情勢に目を向け、世界の平和を望み、自分にはどのようなことができるか、多面的・多角的に考えている。 【自分のこととして考える】 緒方さんが決断した時の思いを共感的に捉えながら、緒方さんが私たちに伝えたいことは何かを考えることを通して、世界の平和と人類の発展に貢献しようとする思いを深めている。	社会（公民的分野） 国際理解教育	目標 10, 16
	23 幸せな仕事って  「働くことの意味」  【C 勤労】	1	職業聞き取り学習の話から、職業選択のあり方や働くことの意味を考えることを通して、自分の仕事に誠実に取り組むことのできるさしに気づき、自分の将来の勤労について考えようとする実践意欲と態度を育てる。	1 将来就きたい仕事について考えを出し合う。 ○あなたは、将来どんな仕事に就きたいと思っているだろうか。 2 「幸せな仕事って」を読み、働くことの意味について考える。 ●働くことにはどんな意義があると思うか、みんなで出し合おう。 ●太陽を見ながら、光太郎はどんなことを考えていたのだろう。 3 働くこととどのように向き合っていくか、考えをまとめる。 ●「幸せな仕事にめぐり合う」には、どんなことが必要だろうか。	【多面的・多角的に考える】 自己実現、社会の一員としての役割、信頼や喜びを得るなどの様々な面から、働くことの意味について考えている。 【自分のこととして考える】 光太郎の気持ちを共感的に捉え、自分自身の進路や、将来の職業に対する不安や葛藤に対して、広い意見を受け入れて考えている。	社会（公民的分野） 技術・家庭（家庭分野） 職業聞き取り学習 ボランティア活動 キャリア教育	目標 8
1 月 ③	24 伝えたい味  「郷土文化の継承」  【C 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度】	1	すまんじゅうを伝え残そうとする「私」の思いを考えることを通して、先人や地域と伝統文化のつながりに気づき、郷土の発展のために自分が寄与しようとする実践意欲と態度を育てる。	1 身近な伝統や文化について知っていることを出し合う。 ○「地域の文化」と聞いたとき、どんなことを思い出さるだろうか。 2 「伝えたい味」を読み、地域の伝統や文化を守ることの難しさと大切さについて話し合う。 ●「すまんじゅう」の作り手は、なぜ減ってしまっているのだろう。 ●「私」は、どんな思いで「すまんじゅう」を残そうとしているのだろう。 ●その土地に昔からある文化を守っていくことは、なぜ大切なのだろう。 3 地域社会の一員として自分がどのように関わっていききたいか、考えをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 郷土の伝統文化を守ることの大切さについて、「私」の感じ方や考え方を理解しながら考えている。 【自分のこととして考える】 地域社会の伝統文化を守っていくために必要なことについて、自らの生活や身のまわりの人たちとのつながりと重ねて考えている。	社会（地理的分野） 技術・家庭（家庭分野） 地域調べ学習	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
1 月 ③	25 二度と通らない旅人  「人間の弱さ、強さと気高さ」  【D よりよく生きる喜び】	1	幸せな境遇になった時の父親の気持ちを考えることを通して、人間には弱さや醜さがあるが、それを克服して気高く生きることができることに気づき、誇りある生き方を目ざそうとする実践意欲と態度を育てる。	1 人間の弱さを振り返る。 ○人には、弱さや醜さがある。どう向き合っていけばよいだろう。 2 「二度と通らない旅人」を読み、人間の弱さ、強さと気高さについて考える。 ●父親はどうして、旅人を家に入れなかったのだろう。 ●娘の病気が治り幸せな人生を送るようになって、父親はどんなことを考えただろう。 3 人間の強さ、気高さについて考えたことをまとめる。 ●父親の姿から学んだこと、これからいかしていきたいと思ったことを出し合おう。	【多面的・多角的に考える】 旅人を家に入れなかった時、娘の病気が治り幸せを感じた時の父親の気持ちを、様々な面から捉えている。 【自分のこととして考える】 父親の行動や気持ちの変化を自分の経験と重ね合わせて考え、自分が人としてよりよく生きることに深く考えている。	国語	
	26 全ての人に安心、安全な水を  「新しいものをつくり出す」  【A 真理の探究、創造】	1	水質浄化剤を発明した小田兼利さんの生き方を通して、真理を探究し続けることの大切さやそれを支える思いについて考え、工夫して新しいものを創造していこうとする実践意欲と態度を育てる。	1 新しいものをつくり出した人にはどのような人たちがいるかを考える。 ○「新しいものをつくり出した人」には、どんな人がいるだろう。 2 「全ての人に安心、安全な水を」を読み、小田さんの思いを考える。 ●小田さんは、なぜ発明にこだわったのだろう。 3 小田さんの生き方から、自分について考える。 ●自分の思いが結果につながらないとき、どうすればよいだろう。 ●新しいものをつくり出すために必要なことは何か、小田さんの生き方とおしで考えよう。 4 感じたこと、考えたことをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 小田さんの「誰かのために何かをしたい」という思いや、想像力をはたかせながら探究し続ける姿を通して、新しいものを創造するために必要なことは何か、多面的・多角的に考えている。 【自分のこととして考える】 真理を探究し続けることの大切さや工夫して新しいものを創造していこうとする思いについて、困難に負けず研究を続けた小田さんの姿と自らの経験を重ねながら、考えを深めている。	理科 国際理解教育 安全教室 防災教育	目標 6
2 月 ④	27 チョコの行方  「人とつき合うときに大切なこと」  【B 友情、信頼】	1	「つき合う」とはどういうことか話し合うことを通して、人とつき合うときに大切なことを考え、相手を信頼し、大切に思い、理解し高め合おうとする実践意欲と態度を育てる。	1 「つき合う」ことについて考えることを伝える。 ○「つき合う」とはどういうことか、考えたことはあるだろうか。 2 「チョコの行方」を読み、つき合うことについて考える。 ●四人の登場人物の人間関係を図にしてみよう。 ●「つき合う」とはどういうことか、話し合ってみよう。 3 つき合うときに大切なことを考える。 ●「つき合う」ときに大切なことは、どんなことだろう。	【多面的・多角的に考える】 「つき合う」とはどういうことか、他の人と意見を交流しながら様々な立場に立って考えている。 【自分のこととして考える】 人とよりよくつき合うために何を大切にすればよいか、話し合ったことをもとに考えを深めている。	保健体育 学級活動	
	28 よく生きること、よく死ぬこと  「限りある命を生きる」  【D 生命の尊さ】	1	死ぬことへの恐怖や悔しさを抱えながらも死と向き合い、人生を全うしたヨッチャんの姿から、よく生きるとはどういうことかを考え、周囲への感謝をもってかけがえのない生命を大切に生きていこうとする心情を育てる。	1 「生きる」ことについて考える。 ○楽しいだけでなく、つらいこともたくさんあるのに、人はなぜ生きるのだろう。 2 「よく生きること、よく死ぬこと」を読み、「生」と「死」について考える。 ●人は、なんのために生まれ、なんのために今を生きているのだろうか。 3 「よく生きる」ために必要なことを考える。 ●「よい生」と「よい死」とは、どのようなことなのだろう。 ●「よく生きる」ために、大切なことはなんだろう。 4 感じたこと、考えたことをまとめる。	【多面的・多角的に考える】 生命には限りがあることを念頭に置きながら「生まれてきたこと」「生きること」「死ぬこと」が自分にとってどのようなものなのか、「よく生きるため」「よく死ぬため」には何が必要なのか、考えを深めている。 【自分のこととして考える】 周囲への感謝をもって生きることの大切さやかけがえのない生命を大切に生きていこうとする態度について、ヨッチャんの姿と自らの経験を重ねながら考えを深めている。	理科	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
3 月 ②	29 “庶民の笑い”を絶やさない ～落語家・桂米朝さんの生涯～  「日本の伝統と文化の継承」  【C 我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度】	1	上方落語の復活に尽くした桂米朝さんの生き方から、伝統や文化を継承するために必要なことについて考え、日本のよさを感じその発展に寄与しようとする実践意欲と態度を育てる。	1 落語について知っていることを出し合う。 ○落語にはどんな魅力があるだろう。知っていることを発表し合おう。 2 「“庶民の笑い”を絶やさない ～落語家・桂米朝さんの生涯」を読み、伝統や文化を継承することについて考える。 ●上方落語という伝統のバトンを渡すために、米朝さんはどんなことをしたのだろう。 ●米朝さんが上方落語という伝統を復活させ継承しただけでなく、新しさも盛り込んでいったのは、なぜだろう。 3 日本の伝統と文化の継承について考えたことをまとめる。 ●日本でも暮らして、日本のよさを感じて文化や国をつくっていく人間として、どんなことができるか考えてみよう。	【多面的・多角的に考える】 米朝さんの努力を理解し、伝統や文化を継承することの大切さやその時に必要なことについて、多面的・多角的に考えている。 【自分のこととして考える】 日本のよさを感じ伝えるために、自分がその担い手としてできることを、身近なことから考えている。	国語 社会（歴史的分野） 芸術鑑賞教室 文化祭	
	30 オーロラの向こうに  「人の力の及ばないもの」  【D 感動, 畏敬の念】	1	自然の前で自らの有限性を痛感する「僕」の心境について思いをはせることを通して、人間の力を超えたものとの向き合い方に気づき、自然を畏れ、敬おうとする心情を育てる。	1 「自然」について抱いているイメージを出し合う。 ○「自然は、とても○○だ」と表現するとしたら、あなたはどうか答えるだろう。 2 「オーロラの向こうに」を読み、自然に対して畏敬の念をもつ場面について話し合う。 ●「僕」にとって、自然とはどのようなものなのだろう。 ●「自然は人間の思いどおりになんかならない」と感じたことがあるだろうか。その時のことを思い出そう。 3 今後、自分がどのように自然と向き合っていくべきか、考えをまとめる。 ●「自然を敬う」とは、どういうことだろう。	【多面的・多角的に考える】 人間の力を超えた自然の厳しさと美しさについて、他の人の意見を理解しながら、より具体的に考えている。 【自分のこととして考える】 自然と謙虚に向き合い、その中で自らの生活をより豊かなものにするために必要な姿勢について、自らの経験と重ねて考えている。	理科 総合的な学習の時間 自然体験学習	
補充 教材	31 夢への挑戦「パラカヌー」  「困難を乗り越え挑戦し続ける」  【A 希望と勇気, 克己と強い意志】	1	夢へ挑戦する瀬立モニカ選手の生き方について考えることを通して、挑戦し続けることが日々の生活を充実させることに気づき、自らの掲げた目標に着実に到達しようとする実践意欲と態度を育てる。	1 パラカヌー競技と江東区について、知っていることを出し合う。 ○夢にチャレンジしている人には、どんな人がいるだろう。 2 「夢への挑戦『パラカヌー』」を読み、夢に挑戦することについて話し合う。 ●「えっ、そんなの、無理に決まっている。」とまどっていた瀬立選手を、カヌー競技に挑戦していけるように変えたものはなんだろう。 ●自分に負けるとは、どういうことだろう。自分に負けないためには、どんなことが必要だろう。 3 「夢にチャレンジする」とはどういうことか、考えをまとめる。 ●あなたにとって、「夢にチャレンジする」とは、どういうことだろうか。	【多面的・多角的に考える】 困難を乗り越えて夢へ挑戦する瀬立選手の生き方について多面的・多角的に考えることを通して、挑戦し続けることの大切さを感じている。 【自分のこととして考える】 くじけそうになる瀬立選手の心情を共感的に捉え、困難や失敗を乗り越えて自らの掲げた目標に着実に到達しようとするものの大切さについて、自らの経験と重ねて考えを深めている。	保健体育	目標 10
	32 マンションの椅子 ～熊本地震の中で見つけたもの～  「思いやりの尊さ」  【B 思いやり, 感謝】	1	震災後の地域の人々による共助について考えることを通して、他者を思いやる尊さとすばらしさを感じ、人間愛の精神を深めようとする実践意欲と態度を育てる。	1 熊本地震について知っていることを出し合い、概要を知る。 ○もしも大きな災害が身近で起こったら、あなたを支えてくれるのは誰だろう。 2 震災のあとで出会った「マンションの椅子」について話し合う。 ●椅子を置いた人は、どんな思いで置いたのだろう。 ●あなたはこの椅子にどんな名前をつけるだろうか。 3 思いやりの尊さや感謝の心がもつ力の大きさに気づき、身近にも同じような価値があるものがないか考える。 ●この椅子は誰を幸せにしただろう。あなたの周りにも、この椅子と同じように誰かの思いがこめられたものはあるだろうか。	【多面的・多角的に考える】 マンションの階段に置かれた椅子にどんな名前をつけるか考えることを通して、この椅子がもつ様々な道徳的価値に気づき、他者を思いやる尊さについて考えを深めている。 【自分のこととして考える】 思いやりや感謝の心が人と人をつなぎ人を支えていることに気づき、そのようなことが身のまわりにないか考えながら自分のこととして捉えている。	社会（公民的分野） 地域行事 地域と連携する活動	



月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学習活動と主な発問（○は導入）	評価の視点	他教科・ 特別活動な どとの関連	SDGs 目標と の関連
補 充 教 材	33 受け継がれる博愛 の精神 ～ロシア兵墓 地の清掃～  「地域の一員として」  【C 郷土の伝統と文化の 尊重、郷土を愛する態度】	1	ロシア兵墓地の清掃活動 の意義やそれを続ける中 学生的心情を考えること を通して、地域社会の一員 としての自覚をもち、望ま しい伝統を大切にしよう とする心情を育てる。	1 日露戦争について知っていることを出し合う。 ○地域で行われている活動や行事には、どんな歴史や背景があるのだろう。 2 ロシア兵墓地の清掃活動が続けられていることの意義について考える。 ●なぜ勝山中学校の生徒たちは、ロシア兵墓地の掃除をしているのだろう。 ●勝山中学校の活動は自主活動なのに、なぜ1984年から今も続いているのだ ろう。 3 身近な地域にある活動や行事の意義や、それを通じて人々の間に生まれるき ずなよさを確認する。 ●あなたの身近にも、地域の人々が長年にわたり続けて行っていることはないか、 それを通じて人々の間に生まれるきずなについても考えよう。	【多面的・多角的に考える】 勝山中学校の清掃活動が長年にわたり続い ている理由を考えることを通して、地域の 伝統を継承することがもつ様々な価値に気 づき、考えている。 【自分のこととして考える】 地域の団結とその気持ちを継承することは 大きな力をもつことに気づき、自分の身の まわりにあることがらと関連づけながら考 えている。	社会（歴史的 分野、公民的 分野） 生徒会活動 生徒会行事 地域と連携す る活動	
	34 子どもも親も笑顔 の町に  「先人への尊敬と感謝」  【C 郷土の伝統と文化の 尊重、郷土を愛する態度】	1	古川の再生に尽くした中 里喜一さんの郷土に対す る深い思いについて考え ることを通して、先人への 尊敬と感謝をもち、郷土に 対して主体的に関わろう とする実践意欲と態度を 育てる。	1 「子どもも親も笑顔の町」について考える。 ○「笑顔の町」って、どんな町だろう。 2 「子どもも親も笑顔の町に」を読み、話し合う。 ●中里さんの考え方について、あなたはどう思うだろうか。 ●「郷土を愛する先人たちからの『心の贈り物』」とは、どういう意味だろう。 3 地域の一員として自分がどのように関わっていききたいか、考えをまとめる。 ●あなたは、「地域の発展」ということにどのように関わっていききたいだろうか。	【多面的・多角的に考える】 郷土を愛する先人の思いや業績について話 し合うことを通して、過去から現在に受け 継ぎ、そして未来へと継承して郷土の発展 に貢献しようとする心情について考えを深 めている。 【自分のこととして考える】 郷土を愛する先人の思いや登場人物の心情 を共感的に捉え、自らの郷土と重ねながら、 そのよさについて、調べ学習の経験や地域 行事への参加体験等に基づいて考えてい る。	社会（地理的 分野） 地域調べ学習	目標 11
	35 「夢」をつなぐ ～名古屋城本丸御殿の 復元に向けた思い～  「郷土に対する誇り」  【C 郷土の伝統と文化の 尊重、郷土を愛する態度】	1	夢童由里子さんの名古屋 城本丸御殿の復元にかけ た思いを考えることを通 して、先人への感謝と郷土 に対する認識を深め、郷土 に対して誇りや愛着をも って主体的に関わろうと する実践意欲と態度を育 てる。	1 「『夢』をつなぐ」ということについて考える。 ○「夢」をつなぐとは、どういう意味だろう。 2 「『夢』をつなぐ ～名古屋城本丸御殿の復元に向けた思い～」を読み、郷土 を愛する態度について話し合う。 ●本丸御殿の復元が夢童さんの「夢」となったのはなぜだろう。 ●「新たな心の支え」とは、どういうことだろう。 3 地域の一員として自分がどのように関わっていききたいか、考えをまとめる。 ●あなたは、自分の郷土にどのように関わっていききたいだろうか。	【多面的・多角的に考える】 夢童さんの、本丸御殿復元に向けた思いと 行動について考えるとともに、それを支え、 守ろうとする人々の心情を理解しながら、 考えを深めている。 【自分のこととして考える】 郷土に対する誇りとは何か、それを引き継 ぎ発展させることの価値について、自らの 体験等と重ねて考えを深めている。	社会（歴史的 分野）	